

貸借対照表

2023年12月31日 現在

株式会社MICIN

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	3,357,610	【流動負債】	377,305
現金及び預金	3,065,634	買掛金	2,033
売掛金	94,911	未払金	234,733
契約資産	19,509	未払費用	19,668
商品	1,449	未払法人税等	3,800
貯蔵品	4,611	契約負債	73,977
前払費用	31,213	預り金	8,968
未収入金	113,660	その他	34,125
その他	26,620		
【固定資産】	64,999	【固定負債】	300,000
投資その他の資産	64,999	社債	300,000
投資有価証券	18,352		
関係会社株式	27,914	負債の部合計	677,305
長期前払費用	502		
その他	18,230	純資産の部	
		科目	金額
		【株主資本】	2,700,168
		資本金	30,000
		資本剰余金	4,734,439
		資本準備金	4,734,439
		利益剰余金	△ 2,064,270
		その他利益剰余金	△ 2,064,270
		繰越利益剰余金	△ 2,064,270
		【新株予約権】	45,136
		新株予約権	45,136
		純資産の部合計	2,745,304
資産の部合計	3,422,610	負債・純資産の部合計	3,422,610

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準および評価方法

(1) 子会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) その他有価証券

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法を採用しております。

なお、投資事業有限責任組合及びそれに類する組合への出資(金融商品取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの)については、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。

2. 棚卸資産の評価基準および評価方法

貯蔵品

個別法による原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	3年
工具、器具及び備品	4～8年

4. 繰延資産の処理方法

株式交付費

支出時に全額費用処理しております。

5. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 受注損失引当金

受注契約に係る将来の損失に備えるため、当事業年度末における受注のうち発生する原価の見積額が受注額を超過する可能性が高いものについて、損失見込額を計上しております。

6. 収益及び費用の計上基準

顧客との契約については、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で当該履行義務を充足したものと判断し、当該財又はサービスと交換に受け取る見込まれる金額で収益を認識しております。

当社が行う事業(オンライン診療事業、デジタルセラピューティクス事業)には、顧客との契約に基づき識別した履行義務として、「curon」等のオンライン・アプリケーション等の提供、顧客との契約に基づくソフトウェアの制作及び開発が含まれており、それぞれ下記の時点で履行義務を充足したものと判断し、収益を認識しております。

なお、履行義務の対価につきましては、顧客との契約に基づき履行義務を完全に充足してから1年以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。

(オンライン・アプリケーション等の提供)

当社は、「curon」等のオンライン診療・服薬指導プラットフォームを提供しています。一定期間、継続してプラットフォームの提供を行う義務のあるものについては、プラットフォームの利用期間にわたって、収益を認識しております。また利用料が利用実績等により変動するものについては、プラットフォームの利用者が提供サービスを利用した実績に基づき、収益を認識しております。

(ソフトウェアの制作及び開発)

当社は、ソフトウェア開発契約においては、主に顧客との契約に基づき、ソフトウェアを開発しております。ソフトウェア開発は、履行義務の充足に係る進捗度に基づき収益を認識しております。履行義務の充足に係る進捗度の見積り方法は、見積総原価に対する発生原価の割合(インプット法)により算出しております。

(株主資本変動計算書に関する注記)

1. 当事業年度末における発行済株式の種類及び総数

普通株式	186,200 株
A種優先株式	45,553 株
B種優先株式	45,721 株
C種優先株式	52,084 株

2. 当事業年度末における新株予約権（権利行使期間の初日が到来していないものを除く）の目的となる株式の種類及び数

普通株式	7,500 株
------	---------

(重要な後発事象)

1. 子会社の増資

当社は2024年1月18日開催の当社取締役会において当社子会社のMICIN少額短期保険株式会社の財務基盤強化を目的とした増資を決議し、2024年1月26日に同社に対して払込をいたしました。

(1) 増資する子会社の概要

名称	MICIN少額短期保険株式会社
所在地	日本
事業内容	少額短期保険業

(2) 増資の内容

増資金額	120,000千円
増資後出資比率	100%

2. 多額な資金の借入

当社は2024年2月15日開催の取締役会において、以下のとおり資金の借入を決議し、2024年3月8日に実行いたしました。

(1) 借入の概要

① 借入先	株式会社三菱UFJ銀行
② 資金使途	運転資金
③ 借入金額	200,000千円
④ 借入実行日	2024年3月8日
⑤ 返済期日	2025年3月7日
⑥ 返済方法	一括返済
⑦ 借入金利	基準金利＋スプレッド
⑧ 担保の有無	無
⑨ 保証の有無	無